

更新版 * 1

**飲食POS消費税増税関連変更手順書
(FScompass設定ツール版)
(税種を変更しないお客様向け)**

**2014年3月10日
第2版**

マニュアル番号:HPFCT02

はじめに

本マニュアルは、現行の内税のまま(或いは外税のまま)運用される場合のPOS設定変更マニュアルです。

本マニュアルでは、東芝テック株式会社で提供されているFScompass設定ツール、メニュー変更ツール(Excel)の基本操作が可能である事を前提に説明します。

上記ツールの基本操作が分からぬ方は、先ず上記ツールに同梱されているマニュアルをご確認ください。

設定変更を行う前に必要に応じ、設定データのバックアップを行ってください。

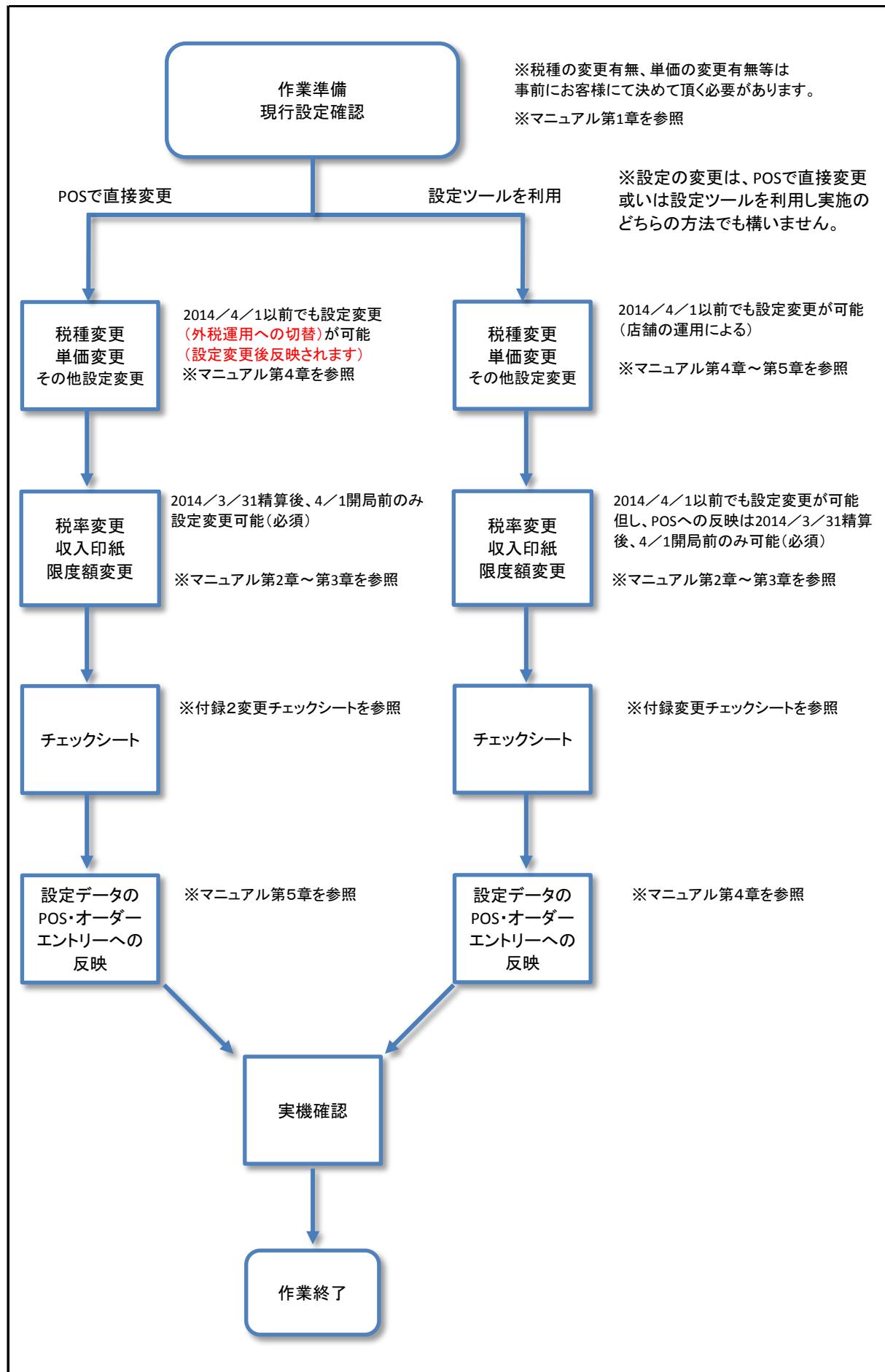
本マニュアルで対応可能なPOS機種は、飲食標準パッケージFScompassが搭載された以下の機種となります。

- ・QT-10
- ・QT-100
- ・QT-11

(変更履歴)

2014/01/22	新規・第1版発行
2014/03/10	第2版発行 「4-2.設定データのPOSへの取込」 画面と文言の不一致(手順脱落)を修正 ・「設定変更フローチャート」 「付録2. 設定チェックシート」に税種変更に関する文言を修正

設定変更フローチャート



目次

はじめに

設定変更フローチャート

目次

第1章 消費税率変更について

1-1 消費税率変更 6

第2章 収入印紙限度額変更について

2-1 収入印紙発行限度額変更 8

第3章 単価変更

3-1 メニュー単価変更 10

3-2 PLU単価変更 12

第4章 設定データ関連

4-1 POSから設定データの出力 14

4-2 設定データのPOSへの取込 16

付録

設定チェックシート 20

第1章 消費税税率変更について

本章では、POSの消費税税率を5%から8%に変更する設定について説明します。

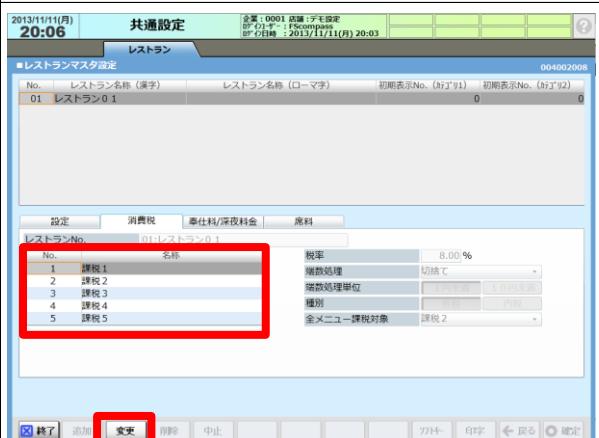
本設定は、お客様の内税、外税運用に関わらず、2014年4月1日営業日から適用が必須です。

1-1.消費税率変更について

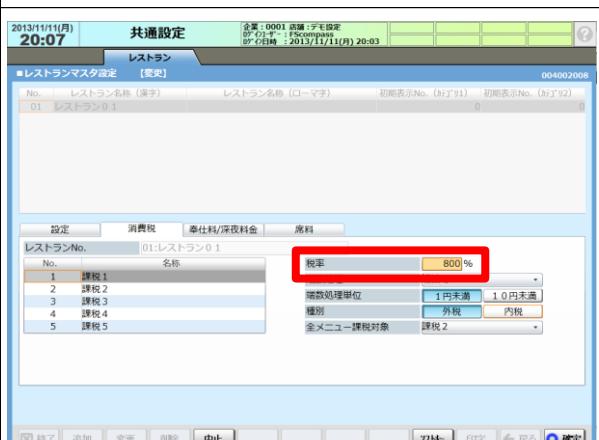


本手順では、消費税率の変更手順について説明します。

①「共通設定」の「レストラン」を選択します。

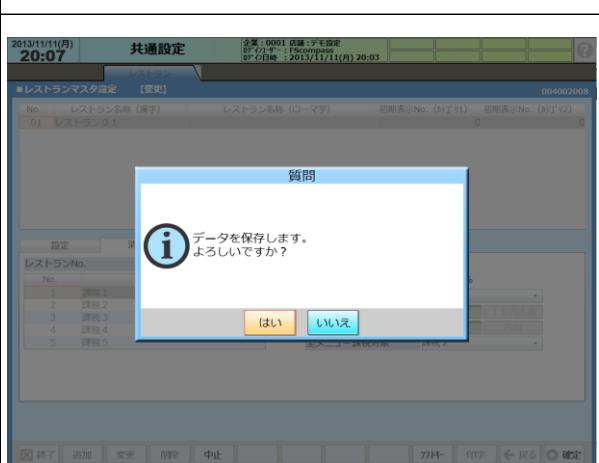


②【消費税】を選択し、『変更』を押下します。



③「課税1」を選択し、「税率」の入力欄を[500]から[800]に変更します。

※課税1～課税5全て変更をします。



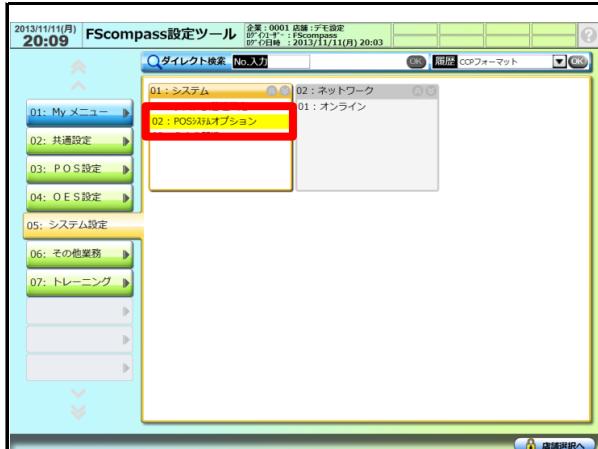
④『確認』を押下すると、「データを保存します。よろしいですか？」と表示されるので「はい」を選択します。

第2章 収入印紙限度額変更について

本章では、POSの収入印紙発行限度額を30,000円から50,000円に変更する設定について説明します。

本設定は、お客様の内税、外税運用に関わらず、2014年4月1日営業日から適用が必須です。

2-1. 収入印紙限度額変更



本手順では、収入印紙限度額の変更について説明します。

- ①『システム設定』の『POSシステムオプション』を選択します。

- ②【印字設定】の【印字設定1】を選択し、『変更』を押下します。

- ③「印紙シート発行限度額」の入力欄を「30,000」から「50,000」に変更します。

- ④『確認』を押下すると、「データを保存します。よろしいですか？」と表示されるので「はい」を選択します。

第3章 単価変更

本章では、POSのメニュー、PLUの単価変更の設定について説明します。

本設定は、店舗の運用に併せて、2014年4月1日以前でも設定変更可能です。

3-1.メニュー単価変更

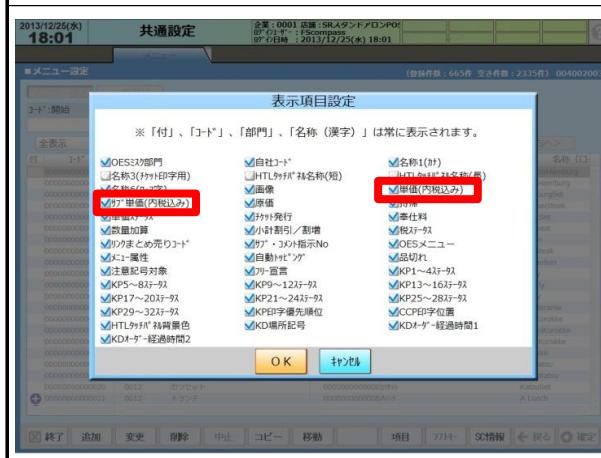


本手順では、メニュー単価変更について説明します。

- ①「共通設定」を選択し、「メニュー」を選択します。



- ②「項目」を押下します。

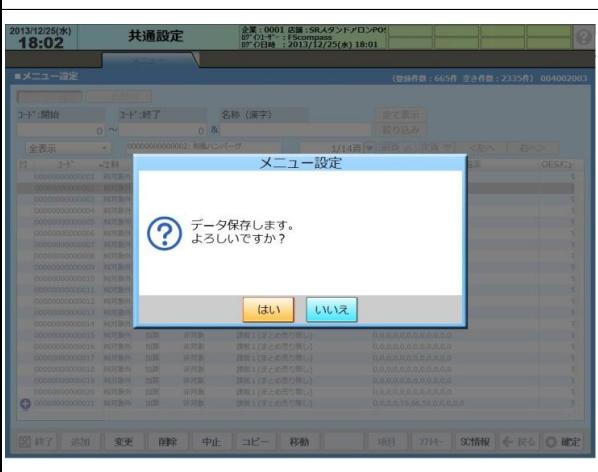


- ③「単価(内税込み)」「サブ単価(内税込み)」にチェックが入っていることを確認します。
(チェックが入っていない場合はチェックを入れてOKを押下します。)



- ④スクロールバー又は「右へ>」を使用して「単価」の項目を選択します。

3-1.メニュー単価変更

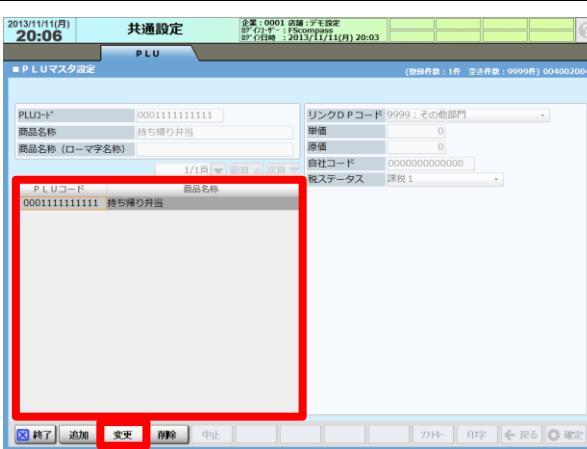
	<p>⑤変更するメニューを選択し、「単価」の入力欄に新しい単価を入力します。</p> <p>※サブ単価がある場合は「サブメニュー単価」の入力欄に入力します。</p> <p>※対象メニューをすべて、変更します。</p>
	<p>⑥『確認』を押下すると、「データを保存します。よろしいですか？」と表示されるので「はい」を選択します。</p>

3-2.PLU単価変更



本手順では、PLUメニューの単価変更について説明します。

- ①『共通設定』を選択し、『PLU』を選択します。



- ②単価を変更したいPLUマスタを選択し、『変更』を押下します。



- ③「単価」の入力欄に新しい単価を入力します。



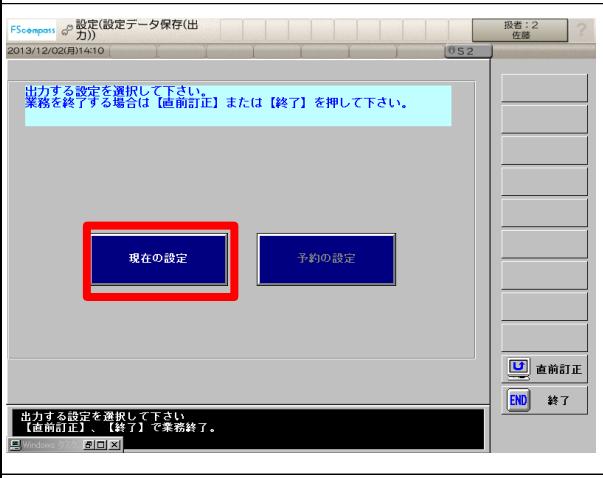
- ④『確認』を押下すると、「データを保存します。よろしいですか？」と表示されるので「はい」を選択します。

※対象メニューはすべて変更します。

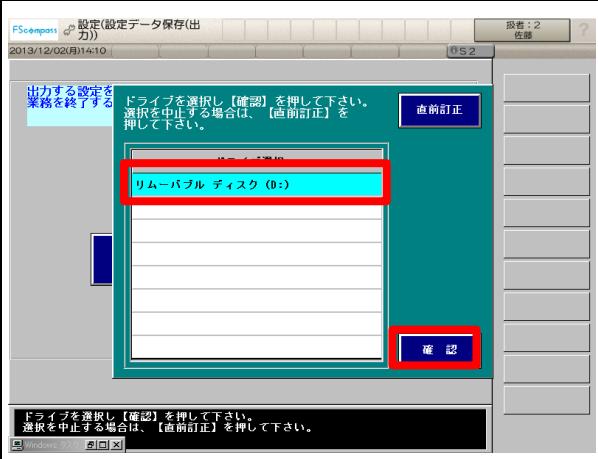
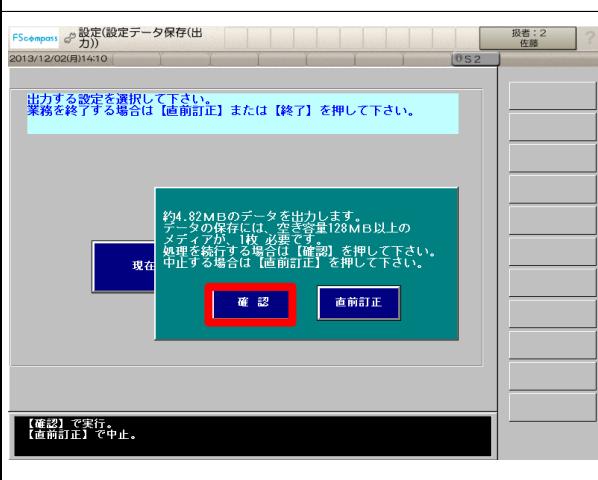
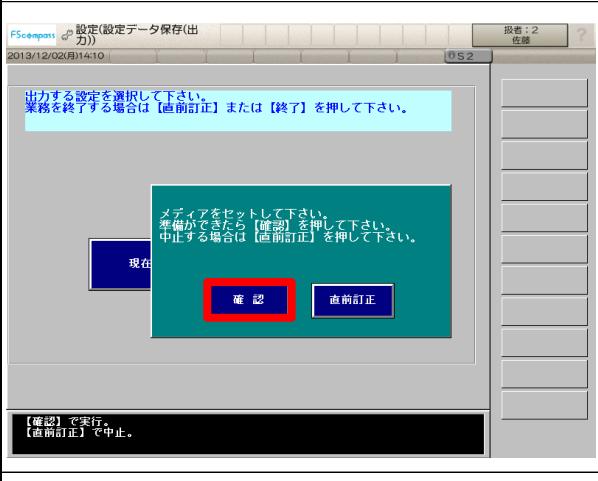
第4章 設定データのPOSへの反映

本章では、設定ツールで設定変更した設定データのPOSへの取込について説明します。

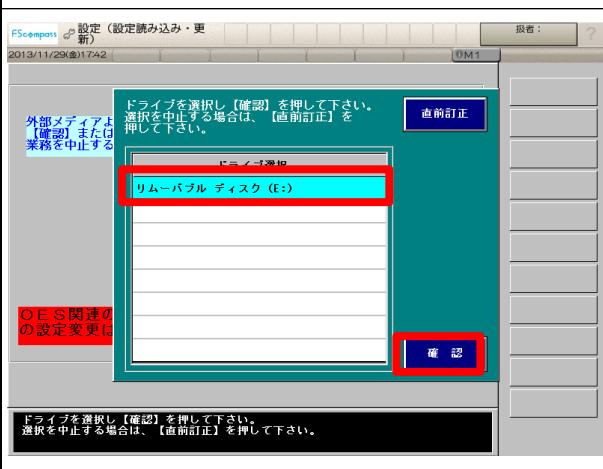
4-1.POSから設定データの出力

 <p>前回営業日付 2013年11月19日 営業日付 2013年11月29日 [12] 今回釣銭額 0円 前回入力 0円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>金種</th> <th>枚数</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>5,000円</td><td>0枚</td><td>0円</td></tr> <tr><td>2,000円</td><td>0枚</td><td>0円</td></tr> <tr><td>1,000円</td><td>0枚</td><td>0円</td></tr> <tr><td>500円</td><td>0枚</td><td>0円</td></tr> <tr><td>100円</td><td>0枚</td><td>0円</td></tr> <tr><td>50円</td><td>0枚</td><td>0円</td></tr> <tr><td>10円</td><td>0枚</td><td>0円</td></tr> <tr><td>5円</td><td>0枚</td><td>0円</td></tr> <tr><td>1円</td><td>0枚</td><td>0円</td></tr> </tbody> </table> <p>7 8 9 4 5 6 1 2 3 0 00 一文字削除 全消録 [C] 入力確定 開局実行</p>	金種	枚数	金額	5,000円	0枚	0円	2,000円	0枚	0円	1,000円	0枚	0円	500円	0枚	0円	100円	0枚	0円	50円	0枚	0円	10円	0枚	0円	5円	0枚	0円	1円	0枚	0円	<p>本手順では、POSから現在の設定データの出力手順について説明します。</p> <p>以下の操作は、POSで実施します。</p> <p>①開局画面で『業務選択』を押下します。</p>
金種	枚数	金額																													
5,000円	0枚	0円																													
2,000円	0枚	0円																													
1,000円	0枚	0円																													
500円	0枚	0円																													
100円	0枚	0円																													
50円	0枚	0円																													
10円	0枚	0円																													
5円	0枚	0円																													
1円	0枚	0円																													
 <p>00Myメニュー 01:検索レポート 02:精算 03:臨時業務 04:設定 05:ユーザー保守 06:システムメンテ</p> <p>01:POS関連 01:設定読み込み・更新 02:設定マニュアル更新 03:設定データ保存(出力) 04:CSVメディア出力</p> <p>02:データ配信関連 01:OES設定送信 02: 03:データオブリジン設定 04:座席情報設定</p> <p>03:ユーザー設定 01:日付時刻設定 02:従業員登録 03:データオブリジン設定 04:座席情報設定</p> <p>04:緊急運用関連 01:リカバリ送信 02: 03:緊急保守 04:システム切離／解除</p> <p>05:ICカード関連 01: 02:</p> <p>06:その他 01:音量調整</p>	<p>②『ユーザー保守』を選択し 『設定データ保存(出力)』を選択します。</p>																														
 <p>出力する設定を選択して下さい。 業務を終了する場合は【直前訂正】または【終了】を押して下さい。</p> <p>現在の設定 予約の設定</p> <p>出力する設定を選択して下さい。 【直前訂正】、【終了】で業務終了。</p>	<p>③USBメモリを差し込み、 『現在の設定』を押下します。</p>																														
 <p>出力する設定を選択して下さい。 業務を終了する場合は【直前訂正】または【終了】を押して下さい。</p> <p>メディアへ設定データを出力します。 【確認】を押してください。 中止する場合は【直前訂正】を押して下さい。</p> <p>確認 直前訂正</p> <p>【確認】で実行。 【直前訂正】で中止。</p>	<p>④確認画面で『確認』を押下します。</p>																														

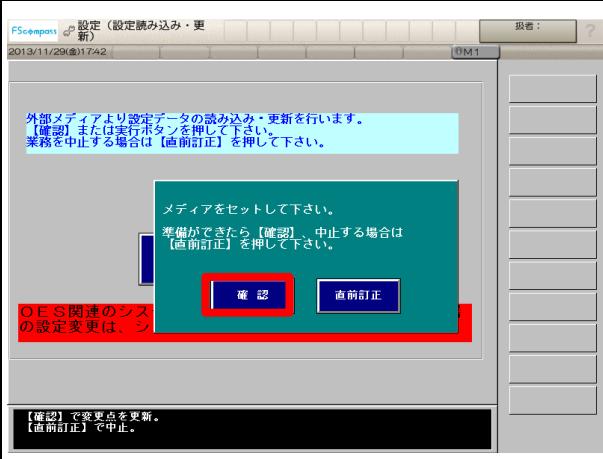
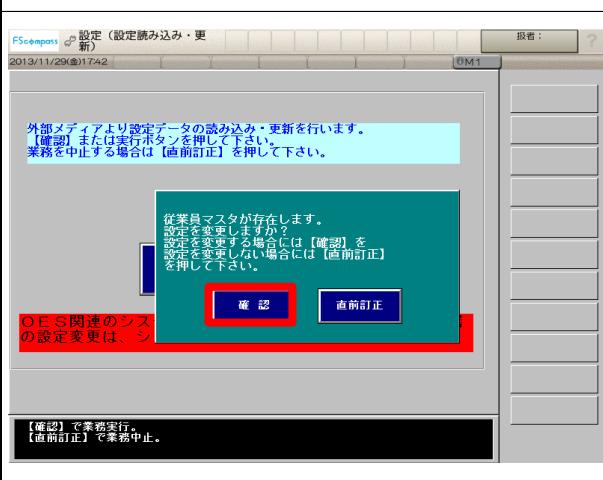
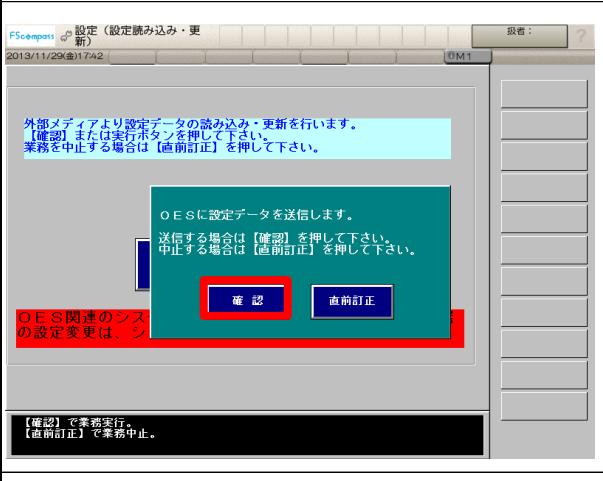
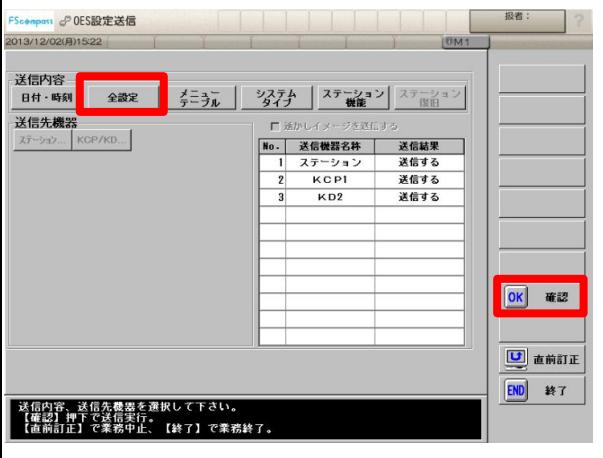
4-1.POSから設定データの出力

	<p>⑤リムーバブルディスクを選択し、『確認』を押下します。</p>
	<p>⑥確認画面で『確認』を押下します。</p>
	<p>⑦確認画面で『確認』を押下します。</p>
	<p>⑧設定データ出力が完了したら、『終了』を押下します。</p>

4-2.設定データのPOSへの取込

 <p>POS開局画面。開局日付を「2013年11月19日」、営業日付を「2013年11月29日」、金種別枚数を確認する。右側には業務選択ボタンがあり、「業務選択」と書かれたボタンが赤枠で囲まれている。</p>	<p>本手順では、設定データのPOSへの取込手順について説明します。</p> <p>※設定データセーブ手順に沿って、変更済みの設定データを事前にUSBメモリに保存します。</p> <p>※2014年3月31日営業終了後(精算後)或いは4月1日開局前に実施してください。</p> <p>以下の操作は、POSで実施します。</p> <p>①開局画面で『業務選択』を押下します。</p>
 <p>業務選択メニュー画面。左側のメニューから「05:ユーザー保守」を選択し、右側のリストから「01:設定読み込み・更新」を選択。該当する項目が赤枠で囲まれている。</p>	<p>②《ユーザー保守》を選択し 《設定読み込み・更新》を選択します。</p>
 <p>設定読み込み・更新確認画面。メッセージ表示部に「外部メディアより設定データの読み込み・更新を行います。【確認】または実行ボタンを押して下さい。業務を中止する場合は【直前訂正】を押して下さい。」と表示。中央には「実行」と「中止」のボタンがあり、「実行」ボタンが赤枠で囲まれている。右側には「OK 確認」と「直前訂正」のボタンがある。</p>	<p>③USBメモリを差し込み、『実行』を選択し、『確認』を押下します。</p>
 <p>リムーバブルディスク選択画面。メッセージ表示部に「ドライブを選択し【確認】を押して下さい。選択を中止する場合は、【直前訂正】を押して下さい。」と表示。リスト内に「リムーバブル ディスク (E:)」が表示され、該当する項目が赤枠で囲まれている。右側には「確認」ボタンがあり、そのボタンが赤枠で囲まれている。</p>	<p>④リムーバブルディスクを選択し、『確認』を押下します。</p>

4-2.設定データのPOSへの取込

	<p>⑤確認画面で『確認』を押下します。</p>
	<p>⑥確認画面で『直前訂正』を押下します。</p> <p>※従業員マスタを設定ツールで変更された場合は、『確認』を押下します。</p>
	<p>⑦確認画面で『確認』を押下します。</p> <p>※オーダーエントリーシステムを使用しない店舗では、『直前訂正』を押下します。</p> <p>※MS構成店舗の場合は、S機(子機)への設定配信をしてください。</p>
	<p>⑧【全設定】を選択し、『確認』を押下します。</p>

4-2.設定データのPOSへの取込

	<p>⑨送信結果の対象機器が全て【送信OK】となる事を確認します。</p> <p style="color: red;">※HTML(全台)にて設定データの受信(DLL)をしてください。</p>
	<p>⑩確認画面で『確認』を押下します。</p>
	<p>※POSがリブートし、設定がPOSに反映されます。</p> <p>※必要に応じ、設定が反映されているか確認をしてください。</p>

付録

付録 設定チェックシート

設定変更チェックシート

担当者氏名：

日 付：

1. 消費税税率を5%から8%に変更又は確認しました。(必須)
2. 収入印紙発行限度額を30,000円から50,000円に変更又は確認しました。(必須)
3. メニューの単価を運用に合せて変更又は確認しました。
4. PLUの単価を運用に合せて変更又は確認しました。

注意点：

- ・項目1～2については、2014年4月1日営業日からの適用が必須です。
- ・項目3～4については、店舗の運用に合せて2014年4月1日以前の適用(運用の切替)が可能です。

※POSで直接設定変更を行った場合は、設定が反映されます。

※オーダーエントリーシステムや子機がある場合は、必ず設定配信を行ってください。

TOSHIBA
Leading Innovation >>>